

保護者の皆様

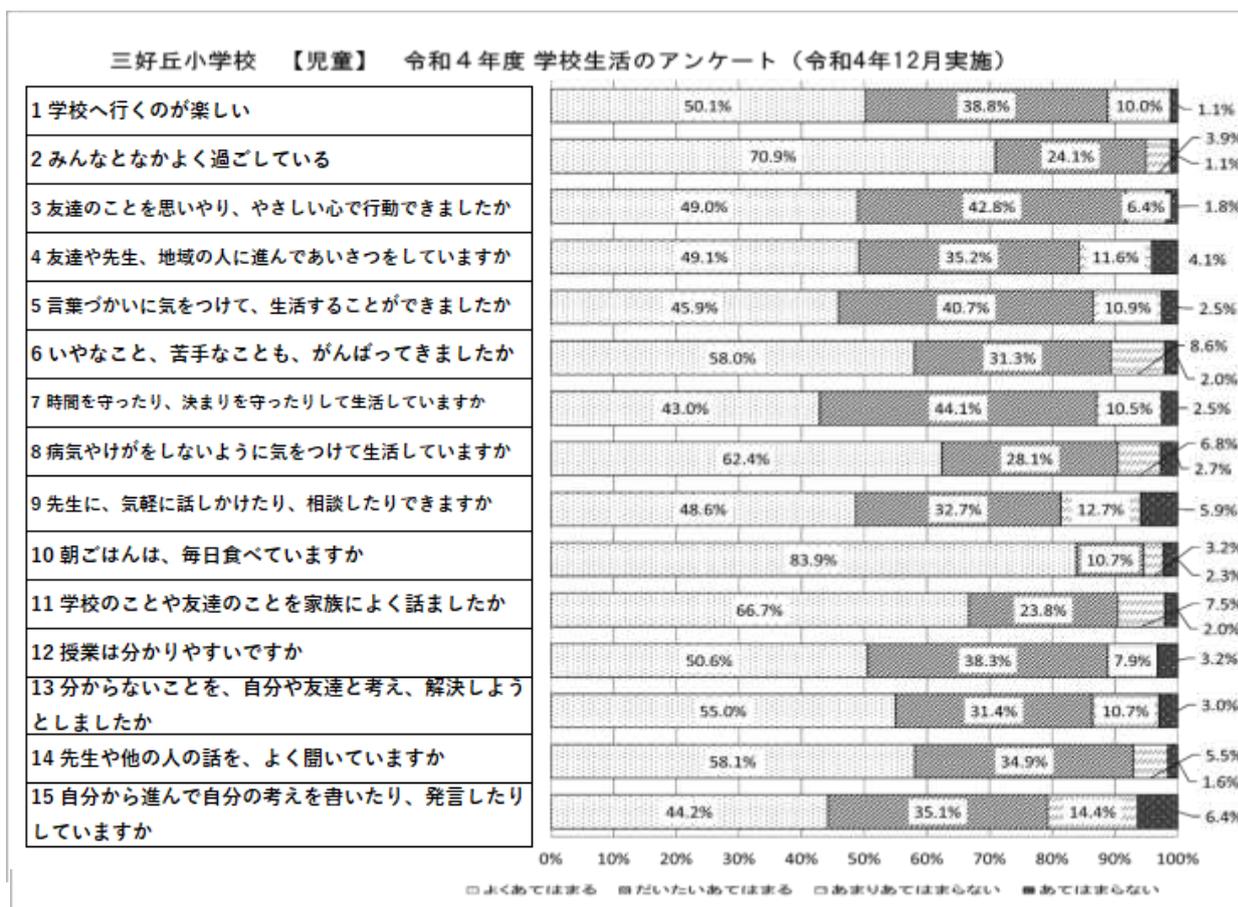
令和4年度学校評価アンケートの結果について（報告）

みよし市立三好丘小学校

日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

学校評価アンケートは、本校の教育活動を振り返り、子どもたちの学習活動や生活習慣など家庭・地域との連携を一層深め、子どもたちがより良い生活を送れるよう学校運営の改善と発展を目指すものです。下記のとおり、今年度の結果をお知らせいたします。今回の結果を踏まえ、職員一丸となって本校の教育目標をめざし、教育活動の充実に努めてまいります。ご意見・ご感想については、いつでも学校にお寄せください。今後ともご支援とご協力をお願いします。

1 児童自己評価アンケートより

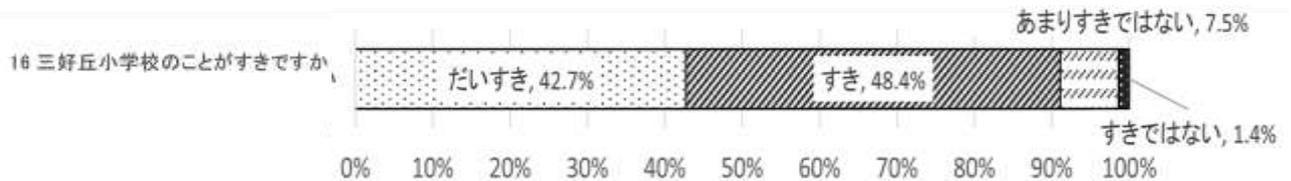


○「問1：学校は楽しい」が88.9%、「問2：みんなとなかなかよく過ごしている」では95.0%があてはまる・だいたいあてはまると答えています。

○「問14：先生や他の人の話をよく聞いている（92.9%）」「問3：友達のことを思いやり、やさしい心で行動できた（91.8%）」

これらから、学校生活に満足している子が多くいると考えられます。

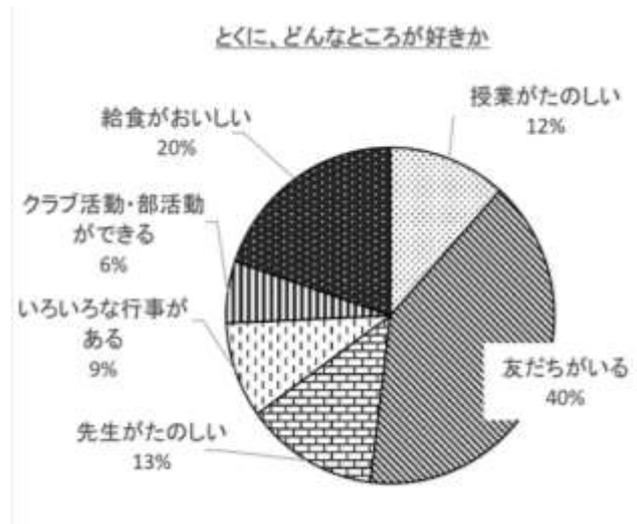
○「問16：三好丘小学校がすきですか」では、「だいすき42.7%」「すき48.4%」と合わせて91.1%の子が好きと答えています。



○学校が好きな理由は、「友達がいる(40%)」と答えた子どもが多く、「問3：友達のことを思いやり、やさしい心で行動できた(91.8%)」、「問11：学校のことや友達のことを家族によく話した(90.5%)」と多くの子が当てはまると答えています。

子どもたちにとって友達との関わりがとても大切なことだと分かります。今後も、子どもたち同士の関わりを大切にした教育活動を進めてまいります。また、すきではない、あまりすきではないと答えた子にも目を向け、原因を探り、必要な支援をしていきます。

三好丘小学校のことが「だいすき」「すき」と答えた



○学習面に目を向けると、「問12：授業は分かりやすい」が88.9%、「問13：分からないことを自分や友達と考え、解決しようとした」が86.4%、「問14：先生や他の人の話をよく聞いている」で92.9%が、あてはまると答えています。

学習に前向きに取り組む子が多いことがうかがわれます。分からないことを「ここが分からないんだけど」と友達と一緒に考え合うことをどのクラスでも取り組んでいます。学校が好きな理由では、「授業がたのしい」は12%です。まだまだ改善の余地があります。今後も、子どもたちが、学ぶ楽しさ・学ぶ喜び・学ぶ大切さを味わえるよう自分たちで考え・解決する力をつけられるよう努めます。

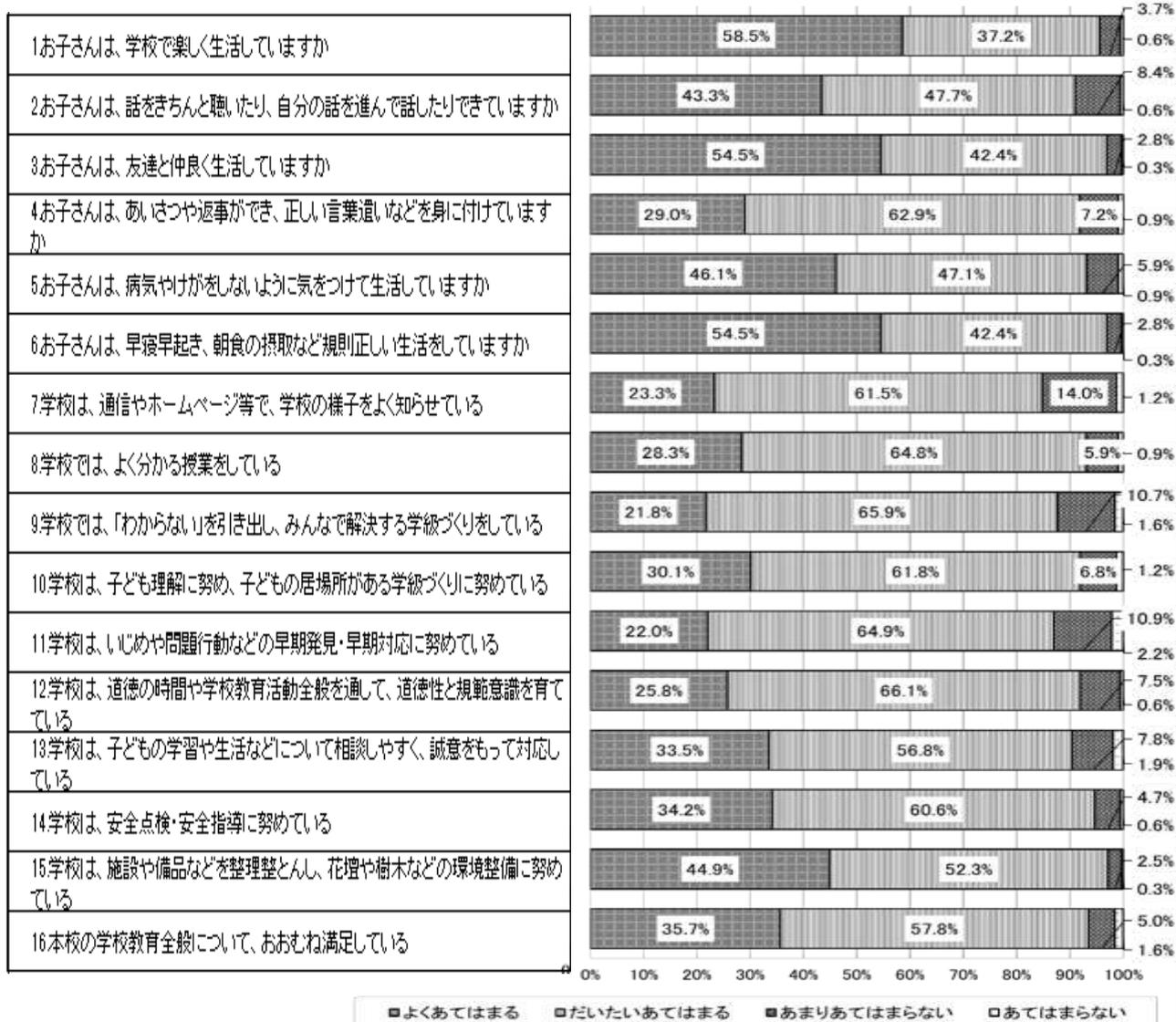
▽他の質問と比べ「よくあてはまる」や「あてはまる」と答えた方が少ない項目

「問15：自分から進んで自分の考えを書いたり、発言したりする」は、79.3%
一人一人の思いを大切に、聴き合い、考え合う中で、自らの思いを伝えることができる子どもをめざして日々の授業に取り組んでいます。まだまだ十分ではありません。自分の思いを伝えることに自信をもてないでいる子もいます。発言だけでなく、言葉で書いたり、タブレット端末を活用したりする中で、友達の考えを知り、自分と比べながら聞き、分からないことを考え合う中で、多様な考えを知り、自分の思いを伝えることができるように支援していきます。

裏面もご覧ください。

2 保護者アンケートより

令和4年度 学校評価アンケート結果(保護者)



○「問1：お子さんは学校で楽しく生活している」（95.7%）、「問3：お子さんは友達となかよく生活している」（96.9%）

多くの方が、お子さんが良好な学校生活を送っていると感じています。

○「問5：お子さんは、病気やけがをしないように気をつけて生活している」93.2%、「問15：学校は施設や備品などを整理整頓し、花壇や樹木などの環境整備にも努めている」（97.2%）、「問14：学校は、安全点検・安全指導に努めている」（94.7%）

これらの数値の高さから、感染予防をはじめとする健康・安全意識の高さがうかがえます。樹木の環境整備の面では、保護者や地域のボランティア、いきいきクラブの方にもたくさん協力をいただいています。

- 「問6：早寝早起き、朝食の摂取など規則正しい生活をしている」（96.9%）、
「問4：お子さんは、あいさつや返事ができ、正しい言葉遣いなどを身につけている」（91.9%）

生活習慣につきましては、概ね良好です。今後も引き続きご協力をお願いします。

▽他の質問と比べ「よくあてはまる」や「あてはまる」と答えた方が少ない項目

- 「問9：学校では、『わからない』を引き出し、みんなで解決する学級づくりをしている」（87.7%）、
「問11：学校では、いじめや問題行動などの早期発見・早期対応に努めている」（87.0%）、
「問7：学校は、通信やホームページ等で、学校の様子をよく知らせている。（84.8%）」

子どもたちには、答えがすぐに出ない問題にも挑戦する力をつけてほしいと願っています。今後も、保護者の皆様のご協力をいただきながら、学校が子どもたちにとって楽しく友達と磨き合える場所であること、一人一人の居場所のある学級づくり・学校づくりを目指して取り組んでまいります。

また、ホームページについては、更新が滞っておりました。学校での子どもたちの様子を伝え、家庭での話題づくりのきっかけになれるよう努力していきます。

○（自由記述）今後の三好丘小学校に、力を入れて取り組んでほしいこと

たくさんの方の声を届けていただきました。主なものを紹介いたします。

- ・子ども同士のディスカッションの場を増やし、様々な意見を受け取る力を養う。
- ・違いを認め、力を出し合い、個々を尊重する態度
- ・得意を伸ばし、個々の特性が生かせる場であってほしい。
- ・友達との人間関係の構築、コミュニケーションや遊びの場
- ・さまざまな体験活動（異文化交流、体験活動、芸術鑑賞）
- ・地域の人材を活用した活動
- ・タブレット端末の有効活用
- ・小学生として適切なSNSの利用の仕方
- ・子どもたちが前向きに向かえるような伝え方
- ・コロナ禍でも、校外学習や行事を工夫してやれるようにしてほしい。感染力の強さという問題もあるが、できるだけ延期や他に楽しめる代替案をしてほしい。
- ・ホームページに行事予定を載せてもらえてありがたい。写真の更新もしてほしい。

今年度は、コロナ禍でも教育活動を工夫して実施して参りました。しかし、急なコロナウィルス感染症拡大で、マラソン大会の中止や校外学習の延期があり、子どもたち、保護者の皆様にご迷惑をおかけしました。この状況下でも、各学年で出前授業や地域講師を招いた学習を取り入れるなど工夫をしてきました。地域コーディネーターの力も借りて、授業支援や家庭支援にも取り組み始めました。今後も、家庭・地域と連携して、本校の教育目標「よく学ぶ子 助け合う子 たくましい子」の実現に向け、職員一同努力してまいります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

「アンケートへのご協力ありがとうございました。」